

平成 2 7 年度第 2 回豊川市社会教育審議会
会議録

平成 2 7 年 5 月 2 9 日開催

豊川市教育委員会生涯学習課

平成 27 年 5 月 29 日（金） 午後 2 時 開議

出席委員

会 長	山 城 康 司
委 員	柴 田 斉 子
委 員	藤 原 公 保
委 員	穴 吹 富貴子
委 員	藤 井 孝 男
委 員	宇佐美 佳 三
委 員	細 野 文 治
委 員	権 田 静 司
委 員	伊 藤 暢 子
委 員	宇 井 宏 次
委 員	山 川 和 明
委 員	塚 越 京 子

事 務 局

教育長	高 本 訓 久
教育部長	柴 谷 好 輝
教育委員会次長	赤 谷 雄 助
中央図書館館長	中 森 利 仁
中央図書館主幹	尾 崎 浩 司
スポーツ課課長	中 村 幸 夫
生涯学習課課長	前 田 清 彦
〃 課長補佐	尾 藤 哲 也
〃 生涯学習係長	中 村 和 宣

議事日程

- 1 平成 27 年度社会教育関係各種計画について
- 2 平成 26 年度社会教育関係各種実績について
- 3 第 3 次豊川市生涯学習推進計画の基本理念及び基本目標の検討について

(午後 2 時 開会)

「事務局」 皆様、大変お忙しい中をご参集いただきましてありがとうございます。

定刻になりましたので、ただ今より、平成 27 年度第 2 回目の社会教育審議会をはじめさせていただきます。本年度の 2 回目の会議になりますが、新たな任期での最初の会議になりますので、本会の会長が選出されるまで事務局で会議の進行を務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。それでは、高本教育長よりごあいさつを申し上げます。

「教育長」 本日は、お忙しい中、社会教育審議会にご出席くださいまして誠にありがとうございます。日頃は本市の社会教育の発展のために、委員の皆様にはそれぞれの立場からご尽力いただき感謝申し上げます。このあと、本年度の社会教育の事業計画、昨年度の事業実績、第 3 次生涯学習推進計画について審議が予定されていますのでどうかよろしくお願いいたします。

「事務局」 ありがとうございます。それでは、会議次第に従いまして進めさせていただきます。委員の皆様の自己紹介ですが、充て職等による委員の異動に伴い、新たに 3 名の方が委員になられ、また、本年度は社会教育審議会に第 3 次豊川市生涯学習推進計画の策定委員会の役割を担っていただくため、2 名の委員増を行い 15 名の委員で会の審議や生涯学習推進計画の策定を進めていただきたいと思います。なお、伊奈委員、柴田功己委員、片桐委員の 3 名の委員が所用により欠席されています。それでは、名簿順に自己紹介をお願いいたします。

(委員各自自己紹介)

「事務局」 ありがとうございます。それでは、事務局職員の自己紹介をさせていただきます。

(事務局職員各自自己紹介)

「事務局」 委員の出席については、豊川市社会教育審議会規則第 7 条に定められた会議開催の定足数である 2 分の 1 以上を満たしていることを報告させていただきます。それでは、次第に従いまして役員の選出をお願いいたします。

(事務局から会長、副会長の選出方法について説明。会長に山城康司委員、副会長に伊奈克美委員が選出される)

「事務局」 それでは、山城委員には会長席へお移りいただき、ごあいさつをお願いいたします。

「会長」 (会長あいさつ)

「事務局」 ありがとうございます。それでは、これからの議事進行につきましては、規則第 4 条に基づき、会長のもとで進めていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

「会長」 それでは、次第に従いまして、議事に入らせていただきます。議題 1 の「平成 27 年度社会教育関係各種計画について」事務局より説明をお願いします。

「事務局」 「平成 27 年度社会教育関係各種計画について」資料に基づき説明。

(生涯学習課長、スポーツ課長、中央図書館長説明)

「会長」 ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

「委員」 図書館では大変良い事業を行われていますが、どのように市民に周知していますか。

「中央図書館長」 大人向けの中央図書館だよりや子ども向けの児童だよりを中央図書館に設置しています。また、広報紙にも掲載して事業のPRを行っています。

「委員」 図書館の催しについては学校にもチラシが配られていると思いますが、先生の分も配られているのでしょうか。チラシの内容について、子どもが知っていたが先生は知らなかったということがあったようです。2年か3年くらい前だったと思いますが、8月7日の海軍工廠に関連したサイレンの吹鳴について知らない先生もいたそうです。

「中央図書館長」 最初のご質問ですが、図書館から学校にもチラシを配布していますが、十分ではなかったかもしれません。広く周知できるよう配布数を増やしたいと思います。次に、海軍工廠に関する8月7日のサイレンの吹鳴についてですが、豊川市の秘書課が担当しており、豊川市の施設などにサイレン吹鳴の実施の周知や協力を依頼しています。今年の平和記念式典は野球場で行われますが、学校教育課の協力も得て野球場で平和記念行事を行う予定となっています。

「会長」 他に質疑がなければ議案1については、原案どおりご了承いただいたものとします。各委員の皆様には、計画に沿ってご協力をお願いします。次に議題2「平成26年度社会教育関係各種実績について」事務局より説明をお願いします。

「事務局」 「平成26年度社会教育関係各種実績について」資料に基づき説明。

(生涯学習課長、スポーツ課長、中央図書館長説明)

「会長」 ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

「委員」 私は、放課後子ども教室の指導者をしていますが、去年5教室あったのが今年は4教室になり1教室減りました。聞くところによると、子どもたちがおとなしくしておれず教室の開催ができなくなってしまったそうです。そのようなことがあることを生涯学習課はご存知でしょうか。

「生涯学習課長」 個々のケースについてすべてを把握しているわけではありませんが、様子を聞いている教室もあります。指導者やお世話いただく方が少ないというのが現状で、ボランティアでお願いしているのが実情です。教室に指導者の方々を十分に配置できず、指導者の方々にはぎりぎりのところで指導していただいています。指導者の方々を増やしていくことが課題と感じています。

「委員」 昨年度、本校でも放課後子ども教室が開設され、子どもたちも喜んで参加しています。実際には発達のバランスが良くない子どももいますが、そのことで放課後子ども教室に参加できないのは残念なので、指導者の方々を増やすなどの対応をして欲しいと思います。本校の卓球教室では地域の方々に指導に来ていただいております、ありがたく思います。やはり地域で子どもを育てていくことが大事なことだと思います。

「委員」 私は、今年の3月まで生涯学習指導員の立場で放課後子ども教室を担当していました。桜木小、豊川小、豊小の3地区を担当していました。生涯学習課の見解ではなく、元担当者として1個人の考えをお話したいと思います。放課後子ども教室は、子どもの居場所づくりということから始まったものです。豊川市の場合、基本的に希望者が参加し、子どもの送迎は親が責任を持って行い、教材費等の費用は自己負担というのが原則です。指導者にはボランティアに近い条件でお願いしており、あまり無理なことは言えません。子どもに参加するにふさわしくない行動があれば注意し、直らないなら親にお話をし、それでもだめならやめていただくようにしていました。親のほうからやめると言われること

もありました。学校の教育として実施するわけではないので親にもそのところを理解していただくようにしていましたが、それが良い運営につながるものと思っていました。

「会長」 議題２についても、ご意見をいただきましたので、原案どおりご承認いただいたものとします。

「会長」 次に、議題３「第３次豊川市生涯学習推進計画の基本理念及び基本目標の検討について」事務局から説明をお願いします。

「事務局」 「第３次豊川市生涯学習推進計画の基本理念及び基本目標の検討について」資料に基づき説明。

（生涯学習課長資料に基づき説明）

「会長」 私たち社会教育委員は、今後１０年間の豊川市の生涯学習推進計画の策定に関わってまいります。新しい委員の方もいらっしゃいますのでお願いしますが、資料には職員や施設についても掲載されていますので、機会があれば訪れていただき社会教育委員の活動に生かしていただきたいと思います。それでは、ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

「委員」 基本目標などは踏襲するだけでなく、新しいものがあれば示していただくと良いと思います。

「委員」 おしつけでない、やる気が湧き上がるようなスローガンがあれば良いと思います。

「会長」 それでは、他にご意見もないようですので、本日の社会教育審議会を終了させていただきます。皆様、ご協力ありがとうございました。

（午後３時３４分 閉会）